

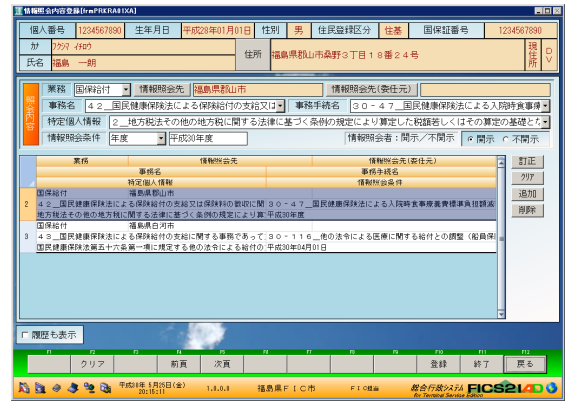
自治体の番号制度における「情報照会」、「情報提供(副本登録)」の管理が行えるシステムです。独自利用業務(ひとり親医療費、重度心身障害者医療費、子ども医療費など)や、その他未電算業務など、幅広くご利用いただけます。

## 中間サーバー接続端末を使用せずに作業が可能

未電算業務の場合、中間サーバー接続端末より情報照会、情報提供を行う必要があるため、情報連携を実施する各部署に端末を設置する必要があります。

本システムでは、各部署に端末を設置する必要がなく、基幹系PCから情報連携操作を行うことが可能です。

中間サーバー接続端末ではできない4情報等(氏名、生年月日、住所、性別など)での対象者の検索が可能です。



情報照会画面

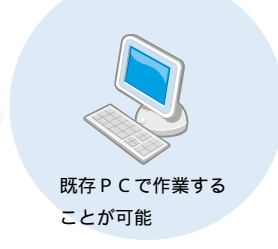
### 【端末増設】



### 【対象者検索】



### 【既存PC流用】



### 【多様な検索】

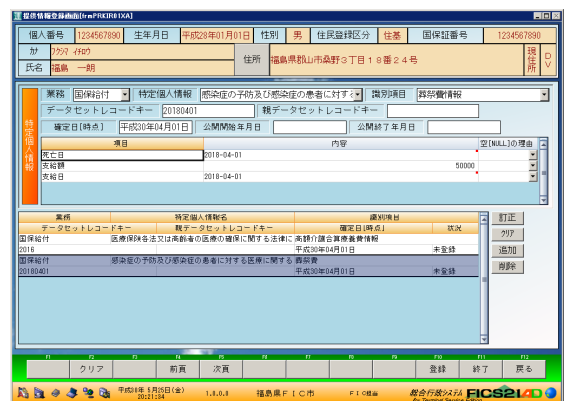


・団体内統合宛名番号は、団体内統合宛名システムで管理されている番号。

## 副本登録事務の効率化

国標準の副本作成は、Excelによる作業で、副本の項目を1つ1つ定義し、入力する必要がありますので、ファイルの数が増大するため、管理が大変です。

本システムでは、副本の項目を設定し、団体内統合宛名システムとの連携を行っていますので、対象者を検索し副本の各項目を入力する作業のみとなりますので、作業の効率化が実現できます。



副本登録画面

### 【Excel管理】



### 【対象データ】



### 【システム管理】



### 【システム入力】



・Excelファイルは国が共通のファイルを提供している。

## 機能・概要

- 情報照会を行う機能**  
住記4情報(氏名、生年月日等)で照会対象者を絞込み、照会したい事務、手続き等を選択といった簡単な操作で情報照会の依頼を行うことが可能です。
- 情報照会の処理経過を確認する機能**  
情報照会依頼を行ってから照会結果が届くまで、処理経過を確認することが可能です。また、照会結果が届きましたら、その内容を確認することができます。
- 情報提供（副本登録）を行う機能**  
事前に登録したい副本の項目を設定しますので、多種多様な副本を登録することが可能です。情報照会と同様に、住記4情報(氏名、生年月日等)で登録対象者を絞込してから登録が可能です。  
他団体からの情報提供依頼を随時取得していますので、提供していない対象者への要求も本システムから確認が可能です。確認してから必要な副本を登録するといった一連の流れに沿ったスムーズな運用ができます。
- 情報提供先の確認する機能**  
副本が提供されている状況、提供先を確認することが可能です。
- その他の機能**  
ADWORLD ID連携サーバーとの連携を行っておりますので、団体内統合宛名番号連携が不要で処理を行うことが可能です。
- セキュリティ強化**  
Windows serverリモートデスクトップにてシステムを稼働させます。クライアント端末にはデータを保管しないため、セキュリティの向上が図れます。また基幹系システムのサーバに構築できるため、費用を削減することができます。

標準で、ADWORLDの宛名(住基)情報等と疑似リアルタイム連携が可能です。また、Windows Serverのリモートデスクトップサービスに対応しておりますので、IDC利用等のセキュリティに配慮したシステム構成が可能な製品です。

### 【システム動作環境】

サーバー	Windows Server 2012R2、2016(RDSも可能)
クライアント	Windows 7、Windows 8.1、Windows 10
データベース	Oracle11g、Oracle12c

お問い合わせ



株式会社 福島情報処理センター

公共営業部

〒963-8025

福島県郡山市桑野三丁目18-24

TEL 024-923-2116 / FAX 024-938-6762